議　　事　　録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日　　時	令和 7 年 1 月 31 日（金）	自　13：30　～　至　14：30	
出席者	須崎市上下水道課　3 名		
	須崎市環境未来課　4 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS）　6 名		
打合せ場所	須崎市役所	記録作成者	CPS
資料	・令和 6 年 12 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等

令和 6 年 12 月度すさき家パートナー会議

1.出席者を確認した。

2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について

・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。

3.経営に関する業務

・12 月度の財務状況を報告した。

・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

4.汚水管渠

・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨は発生しなかったため、大雨後の巡視は行わなかった。

・15 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。

・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。

5.雨水管渠

・当月は 12 人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。

・経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。

・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。

（次項へ続く）

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・18～24 日にかけて、ＤＨＳ歩廊のケレン、塗装修繕を実施した。対象箇所は、ＤＨＳの２階部分の床面である。今回対象とならなかった部分も含めてＤＨＳのフレームは今後、定期的な塗装修繕が必要である。
・土壌脱臭床の活性炭量が減少しており、減少分の補充または一部入替などの整備が望まれる。
・No.1、2 のろ過水ポンプグランド部から漏水が発生した。ポンプの整備または改修が必要であることを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・5～10 日、外部からの覆土用の土砂が搬入されたことを確認した。
・13 日、最終処分場のガス管追加工事（１ヵ所）が実施されたことを確認した。
・8 日、破砕鉄の搬出が行われたことを確認した。
・16 日～、最終処分場の未収集ごみの分別作業を開始（3 月末まで）したことを確認した。
・破砕機ラインの基幹改良工事中であることを確認した。
・浸出処理水について、20 日午後から 2 日間、停電作業により水処理を停止したが、それに伴う処理停止につながるトラブル等は無く、適宜、流入状況等に合わせた運転調整により良好な水質を維持することができたことを確認した。
・12 日、凝集沈殿槽で汚泥引抜き不良が発生した。翌日に確認したところポンプ直上のバルブ部で汚泥配管の閉塞を発見した。閉塞部の除去、各部の清掃等で閉塞状態は解消したことを確認した。 引抜き汚泥の濃度によっては再発の恐れがあることから、配管取り回しの見直しが必要だと考えられる。
・18 日、（須崎市からの依頼により）四国ポンプセンターが浸出水処理施設原水槽フリクトスイッチの取替修繕を実施した。既存のビニル素材の被覆のコードに替えてゴム被覆のタイプが選定された。これによりコードの硬化進行が軽減し、誤作動の減少が期待される。
8.漁業集落排水処理施設
・5 施設の対象施設のうち戸島を除く 4 地区は 12 月 14 日及び 28 日、戸島地区は 28 日に保守点検を実施したことを確認した。
・3 月点検時に、中ノ島地区の調整ポンプ槽№2 ポンプの絶縁抵抗値が一時的に低下し、10 月点検時にも再度低下したことから継続で状況を注視していることを確認した。（0.2MΩを下回れば運転停止の可能性あり。）
・14 日、委託業者により白浜地区、蜂ヶ尻地区、池ノ浦地区の草刈りを実施したことを確認した。
・7 日、委託業者により中ノ島地区中継ポンプ場の簡易清掃を実施したことを確認した。
9.雨水ポンプ場
・12 月は保守点検の結果、特に問題は生じていない確認した。
・12 月の降雨は少なかったため燃料も消費していないことを確認した。

打合せ事項、対策・合意事項等
10. その他連絡事項
・次回すさき家パートナー会議は R7 年 2 月 26 日開催予定とする。場所は須崎市役所本庁 2 階会議室とする。
（次項へ続く）

/

打合せ事項、対策・合意事項等
・浸出水処理水施設について、12 月度は降雨量が少ないにもかかわらず処理量が過去 2 番目に多い結果となった。要因は、埋立地の滞水及び、調整槽内に一定の水量が溜まっているため、その水量を調整しながら処理している。そのため降雨に関わらず処理水量は一定量発生したことを確認した。
・公共ポンプ場の補修リストに移動式除塵機が記載されているが現状を考慮して当該設備は無くても大きな支障がないと判断したため修繕は行わず、今後も使用しない方針とした。代わりに流入物を掻き揚げる道具を市の方で用意した。よって修繕リストから削除する。また点検業務も不要とする。
・浸出水処理施設の 2 階部分トイレの水が止まらない状況となっており、今後対応していくことを確認した。
・埋立処分場への覆土搬入について、500m3 の建設発生土を確保できる見込みである。2 月 12 日、13 日の 2 日間に搬入予定である。
・基幹改良工事の完了時期が、計画より早まり、3 月 14 日に完了予定である。そのため不燃ごみ処理を 3 月 14 日から再開予定であることを確認した。
・先日、不燃ごみ回収物の中に実弾 3 発が混入されていた。重大な事故につながる可能性があった。今後、CPS として基幹改良工事以降、混入がないよう注意しながら分別作業を行う。
・クリーンセンター横浪の窓口対応について苦情があり、今後は適切な対応に努めることを確認した。
・バックホーを新規に埋立処分場に設置した。古いバックホーをビン破砕用に使用する方針であったが、2 台のバックホーの維持管理が難しいことから、古いバックホーは売却することとなった。
以上